【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の４の７第４項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年8月14日
【四半期会計期間】	第184期第３四半期（自　2023年10月１日　至　2023年12月31日）
【会社名】	日本坩堝株式会社
【英訳名】	Nippon Crucible Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　　西村　有司
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区恵比寿一丁目21番３号
【電話番号】	03(3443)5551(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長　　岡本　聡
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区恵比寿一丁目21番３号
【電話番号】	03(3443)5551(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長　　岡本　聡
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

１【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、社内検査の過程で、当社子会社の日本ピーシーエス株式会社において仕掛品の金額を算出する計算に誤りがあり、仕掛品の計上金額が過大であり売上原価の計上金額が過小であったことが社内の確認により判明いたしました。このため、過年度の連結財務諸表及び四半期連結財務諸表に含まれる当該誤謬を訂正することといたしました。なお、訂正に際しては、過年度において重要性の観点から訂正を行っていなかった事項の訂正も併せて行っております。

これらの決算訂正により、2024年２月14日に提出いたしました第184期第３四半期（自　2023年10月１日　至　2023年12月31日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

２【訂正事項】

第一部　企業情報
　第１　企業の概況
　　１　主要な経営指標等の推移
　第２　事業の状況
　　２　経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析
　第４　経理の状況
　　１　四半期連結財務諸表
　　(1) 四半期連結貸借対照表
　　(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
　注記事項
　　（セグメント情報等）
　　セグメント情報
　　（１株当たり情報）

３【訂正箇所】

訂正箇所は＿＿＿を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第１【企業の概況】

１【主要な経営指標等の推移】

（訂正前）

回次		第183期 第３四半期連結 累計期間	第184期 第３四半期連結 累計期間	第183期
会計期間		自　2022年４月１日 至　2022年12月31日	自　2023年４月１日 至　2023年12月31日	自　2022年４月１日 至　2023年３月31日
売上高	（千円）	6,405,529	7,272,166	8,841,987
経常利益	（千円）	226,674	220,376	187,227
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益	（千円）	128,119	168,165	24,593
四半期包括利益又は包括利益	（千円）	165,130	162,289	81,850
純資産額	（千円）	5,282,959	5,129,763	5,199,679
総資産額	（千円）	10,779,414	10,730,586	10,784,740
１株当たり四半期（当期）純利益金額	（円）	19.05	25.30	3.66
潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益金額	（円）	―	―	―
自己資本比率	（％）	49.0	47.8	48.2

回次		第183期 第３四半期連結 会計期間	第184期 第３四半期連結 会計期間
会計期間		自　2022年10月１日 至　2022年12月31日	自　2023年10月１日 至　2023年12月31日
１株当たり四半期純利益金額	（円）	9.52	9.16

（注）１．当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

２．潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（訂正後）

回次		第183期 第３四半期連結 累計期間	第184期 第３四半期連結 累計期間	第183期
会計期間		自　2022年４月１日 至　2022年12月31日	自　2023年４月１日 至　2023年12月31日	自　2022年４月１日 至　2023年３月31日
売上高	（千円）	6,405,529	7,272,166	8,841,987
経常利益	（千円）	206,561	201,289	147,818
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益又は親会社株主に帰属する四半期（当期）純損失（△）	（千円）	108,005	149,078	△14,815
四半期包括利益又は包括利益	（千円）	145,016	183,783	42,440
純資産額	（千円）	5,262,845	5,111,848	5,160,269
総資産額	（千円）	10,759,300	10,712,670	10,745,331
１株当たり四半期（当期）純利益金額又は１株当たり四半期（当期）純損失（△）	（円）	16.06	22.43	△2.20
潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益金額	（円）	―	―	―
自己資本比率	（%）	48.9	47.7	48.0

回次		第183期 第３四半期連結 会計期間	第184期 第３四半期連結 会計期間
会計期間		自　2022年10月１日 至　2022年12月31日	自　2023年10月１日 至　2023年12月31日
１株当たり四半期純利益金額	（円）	9.93	6.51

（注）１．当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

２．潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

第２【事業の状況】

２【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

（訂正前）

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

（省略）

このような状況のなか、当社グループは営業と技術が一体となり、主力製品や新製品の拡販活動を積極的に推進してまいりました。その結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は72億7千2百万円と前年同四半期比13.5%増加いたしました。利益面では、営業利益は2億1千2百万円（前年同四半期比19.0%増）、経常利益は持分法投資損失の拡大等があり2億2千万円（前年同四半期比2.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億6千8百万円（前年同四半期比31.3%増）となりました。

①事業の分野別業績

鋳造事業は、売上高32億1千2百万円（売上高比率44.2%）とほぼ前年同四半期並み（前年同四半期比0.5%減）となりました。

鉄鋼事業は、当社がメンテナンスを担当している高炉での受注増により、売上高9億4百万円（売上高比率12.4%）と前年同四半期比69.3%増加いたしました。

工業炉事業は、大型案件の進捗が寄与し、売上高7億6百万円（売上高比率9.7%）と前年同四半期比47.1%増加いたしました。

環境・工事事業は、民間焼却設備を中心に安定した受注を確保し、売上高17億3千8百万円（売上高比率23.9%）と前年同四半期比22.4%増加いたしました。

不動産事業は、売上高2億8千5百万円（売上高比率3.9%）と前年同四半期比0.4%の微減となりました。

塗料循環装置事業は、売上高4億2千4百万円（売上高比率5.8%）と前年同四半期比6.8%減少いたしました。

②セグメントの業績

耐火物事業の売上高は41億3千9百万円（売上高比率56.9%）と前年同四半期比10.1%増加し、営業利益は3億4千3百万円と前年同四半期比37.8%増加いたしました。エンジニアリング事業の売上高は24億2千2百万円（売上高比率33.3%）と前年同四半期比27.2%増加し、営業利益は2億4千7百万円と前年同四半期比8.6%増加いたしました。不動産事業の売上高は2億8千5百万円（売上高比率3.9%）と前年同四半期比0.4%減少しましたが、費用の減少により営業利益は1億7千3百万円と前年同四半期比1.2%増加いたしました。その他事業の売上高は4億2千4百万円（売上高比率5.8%）と前年同四半期比6.8%減少し、営業損失は2千9百万円（前年同四半期は2千4百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態の分析

当第３四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末比1億7千6百万円（2.7%）増加し、67億8千3百万円となりました。

当第３四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末比2億3千万円（5.5%）減少し、39億4千7百万円となりました。主として、製造設備の減価償却によるものです。

これにより、当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比5千4百万円（0.5%）減少し、107億3千万円となりました。

当第３四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末比2億4千2百万円（6.8%）増加し、37億7千5百万円となりました。

当第３四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末比2億2千6百万円（11.0%）減少し、18億2千4百万円となりました。主として、長期借入金の減少によるものです。

当第３四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比6千9百万円（1.3%）減少し、51億2千9百万円となりました。

この結果、当第３四半期連結会計期間末の自己資本比率は47.8%（前連結会計年度末は48.2%）となりました。

（訂正後）

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

（省略）

このような状況のなか、当社グループは営業と技術が一体となり、主力製品や新製品の拡販活動を積極的に推進してまいりました。その結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は72億7千2百万円と前年同四半期比13.5%増加いたしました。利益面では、営業利益は1億8千7百万円（前年同四半期比18.5%増）、経常利益は持分法投資損失の拡大等があり2億1百万円（前年同四半期比2.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億4千9百万円（前年同四半期比38.0%増）となりました。

①事業の分野別業績

鋳造事業は、売上高32億1千2百万円（売上高比率44.2%）とほぼ前年同四半期並み（前年同四半期比0.5%減）となりました。

鉄鋼事業は、当社がメンテナンスを担当している高炉での受注増により、売上高9億4百万円（売上高比率12.4%）と前年同四半期比69.3%増加いたしました。

工業炉事業は、大型案件の進捗が寄与し、売上高7億6百万円（売上高比率9.7%）と前年同四半期比47.1%増加いたしました。

環境・工事事業は、民間焼却設備を中心に安定した受注を確保し、売上高17億3千8百万円（売上高比率23.9%）と前年同四半期比22.4%増加いたしました。

不動産事業は、売上高2億8千5百万円（売上高比率3.9%）と前年同四半期比0.4%の微減となりました。

塗料循環装置事業は、売上高4億2千4百万円（売上高比率5.8%）と前年同四半期比6.8%減少いたしました。

②セグメントの業績

耐火物事業の売上高は41億3千9百万円（売上高比率56.9%）と前年同四半期比10.1%増加し、営業利益は3億5千万円と前年同四半期比40.7%増加いたしました。エンジニアリング事業の売上高は24億2千2百万円（売上高比率33.3%）と前年同四半期比27.2%増加し、営業利益は2億4千7百万円と前年同四半期比8.6%増加いたしました。不動産事業の売上高は2億8千5百万円（売上高比率3.9%）と前年同四半期比0.4%減少しましたが、費用の減少により営業利益は1億7千3百万円と前年同四半期比1.2%増加いたしました。その他事業の売上高は4億2千4百万円（売上高比率5.8%）と前年同四半期比6.8%減少し、営業損失は6千1百万円（前年同四半期は4千4百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態の分析

当第３四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末比1億5千1百万円（2.3%）増加し、67億2千4百万円となりました。

当第３四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末比1億8千4百万円（4.4%）減少し、39億8千7百万円となりました。主として、製造設備の減価償却によるものです。

これにより、当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比3千2百万円（0.3%）減少し、107億1千2百万円となりました。

当第３四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末比2億4千2百万円（6.8%）増加し、37億7千5百万円となりました。

当第３四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末比2億2千6百万円（11.0%）減少し、18億2千4百万円となりました。主として、長期借入金の減少によるものです。

当第３四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比4千8百万円（0.9%）減少し、51億1千1百万円となりました。

この結果、当第３四半期連結会計期間末の自己資本比率は47.7%（前連結会計年度末は48.0%）となりました。

第４【経理の状況】

１【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

（訂正前）

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,837,467	1,364,042
受取手形、売掛金及び契約資産	2,828,891	3,062,942
電子記録債権	349,339	599,278
商品及び製品	502,345	532,570
仕掛品	239,232	263,863
未成工事支出金	20,004	16,407
原材料及び貯蔵品	724,310	797,874
未収入金	35,336	59,231
その他	70,350	87,191
貸倒引当金	△123	△134
流動資産合計	6,607,155	6,783,267
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,402,635	1,334,406
機械装置及び運搬具（純額）	357,115	325,966
工具、器具及び備品（純額）	87,125	70,598
土地	119,851	224,100
リース資産（純額）	165,584	137,962
建設仮勘定	―	52,518
有形固定資産合計	2,132,311	2,145,553
無形固定資産		
のれん	217,647	185,287
その他	33,598	22,742
無形固定資産合計	251,245	208,030
投資その他の資産		
投資有価証券	876,281	923,077
関係会社出資金	570,731	287,491
繰延税金資産	255,410	224,072
保険積立金	33,584	31,397
その他	58,359	128,036
貸倒引当金	△339	△339
投資その他の資産合計	1,794,027	1,593,735
固定資産合計	4,177,585	3,947,319
資産合計	10,784,740	10,730,586

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	800,471	631,809
電子記録債務	709,458	966,390
短期借入金	1,344,600	1,401,300
リース債務	50,801	49,170
未払法人税等	72,117	23,913
賞与引当金	185,969	134,219
役員賞与引当金	25,954	30,784
受注損失引当金	―	4,594
その他	344,425	533,647
流動負債合計	3,533,798	3,775,829
固定負債		
長期借入金	714,300	571,400
リース債務	133,927	125,437
役員退職慰労引当金	113,150	104,810
退職給付に係る負債	800,366	732,258
役員株式給付引当金	8,802	11,232
資産除去債務	104,375	104,375
その他	176,339	175,478
固定負債合計	2,051,262	1,824,993
負債合計	5,585,061	5,600,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	704,520	704,520
資本剰余金	85,474	85,474
利益剰余金	4,096,668	4,084,583
自己株式	△109,343	△161,298
株主資本合計	4,777,318	4,713,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	356,758	386,932
為替換算調整勘定	65,601	29,552
その他の包括利益累計額合計	422,360	416,484
純資産合計	5,199,679	5,129,763
負債純資産合計	10,784,740	10,730,586

（訂正後）

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,837,467	1,364,042
受取手形、売掛金及び契約資産	2,828,891	3,062,942
電子記録債権	349,339	599,278
商品及び製品	502,345	539,782
仕掛品	205,469	198,155
未成工事支出金	20,004	16,407
原材料及び貯蔵品	724,310	797,874
未収入金	35,336	59,231
その他	70,350	87,191
貸倒引当金	△123	△134
流動資産合計	6,573,392	6,724,770
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,402,635	1,334,406
機械装置及び運搬具（純額）	357,115	325,966
工具、器具及び備品（純額）	87,125	70,598
土地	119,851	224,100
リース資産（純額）	165,584	137,962
建設仮勘定	－	52,518
有形固定資産合計	2,132,311	2,145,553
無形固定資産		
のれん	217,647	185,287
その他	33,598	22,742
無形固定資産合計	251,245	208,030
投資その他の資産		
投資有価証券	876,281	923,077
関係会社出資金	565,084	287,491
繰延税金資産	255,410	206,162
保険積立金	33,584	31,397
その他	58,359	186,527
貸倒引当金	△339	△339
投資その他の資産合計	1,788,380	1,634,316
固定資産合計	4,171,938	3,987,900
資産合計	10,745,331	10,712,670

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	800,471	631,809
電子記録債務	709,458	966,390
短期借入金	1,344,600	1,401,300
リース債務	50,801	49,170
未払法人税等	72,117	23,913
賞与引当金	185,969	134,219
役員賞与引当金	25,954	30,784
受注損失引当金	―	4,594
その他	344,425	533,647
流動負債合計	3,533,798	3,775,829
固定負債		
長期借入金	714,300	571,400
リース債務	133,927	125,437
役員退職慰労引当金	113,150	104,810
退職給付に係る負債	800,366	732,258
役員株式給付引当金	8,802	11,232
資産除去債務	104,375	104,375
その他	176,339	175,478
固定負債合計	2,051,262	1,824,993
負債合計	5,585,061	5,600,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	704,520	704,520
資本剰余金	85,474	85,474
利益剰余金	4,057,258	4,026,086
自己株式	△109,343	△161,298
株主資本合計	4,737,909	4,654,782
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	356,758	427,513
為替換算調整勘定	65,601	29,552
その他の包括利益累計額合計	422,360	457,065
純資産合計	5,160,269	5,111,848
負債純資産合計	10,745,331	10,712,670

（２）【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第３四半期連結累計期間】

（訂正前）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 (自　2022年４月１日 至　2022年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　2023年４月１日 至　2023年12月31日)
売上高	6,405,529	7,272,166
売上原価	4,547,949	5,350,140
売上総利益	1,857,579	1,922,025
販売費及び一般管理費	1,679,123	1,709,589
営業利益	178,456	212,435
営業外収益		
受取利息	24	39
受取配当金	30,218	29,532
受取家賃	21,390	20,314
為替差益	2,316	2,808
雇用調整助成金	12,646	－
その他	21,387	9,888
営業外収益合計	87,983	62,584
営業外費用		
支払利息	18,350	14,332
持分法による投資損失	20,719	38,178
その他	695	2,132
営業外費用合計	39,765	54,643
経常利益	226,674	220,376
特別利益		
投資有価証券売却益	1,165	－
固定資産売却益	90	61,959
補助金収入	－	12,000
その他	80	－
特別利益合計	1,336	73,959
特別損失		
固定資産除却損	2,128	23
関係会社出資金売却損	－	21,535
ゴルフ会員権売却損	60	－
特別損失合計	2,188	21,558
税金等調整前四半期純利益	225,822	272,777
法人税、住民税及び事業税	79,219	86,612
法人税等調整額	18,483	17,999
法人税等合計	97,703	104,612
四半期純利益	128,119	168,165
親会社株主に帰属する四半期純利益	128,119	168,165

（訂正後）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 (自　2022年４月１日 至　2022年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　2023年４月１日 至　2023年12月31日)
売上高	6,405,529	7,272,166
売上原価	4,568,063	5,374,874
売上総利益	1,837,465	1,897,291
販売費及び一般管理費	1,679,123	1,709,589
営業利益	158,342	187,701
営業外収益		
受取利息	24	39
受取配当金	30,218	29,532
受取家賃	21,390	20,314
為替差益	2,316	2,808
雇用調整助成金	12,646	―
その他	21,387	9,888
営業外収益合計	87,983	62,584
営業外費用		
支払利息	18,350	14,332
持分法による投資損失	20,719	32,531
その他	695	2,132
営業外費用合計	39,765	48,996
経常利益	206,561	201,289
特別利益		
投資有価証券売却益	1,165	―
固定資産売却益	90	61,959
補助金収入	―	12,000
その他	80	―
特別利益合計	1,336	73,959
特別損失		
固定資産除却損	2,128	23
関係会社出資金売却損	―	21,535
ゴルフ会員権売却損	60	―
特別損失合計	2,188	21,558
税金等調整前四半期純利益	205,709	253,690
法人税、住民税及び事業税	79,219	86,612
法人税等調整額	18,483	17,999
法人税等合計	97,703	104,612
四半期純利益	108,005	149,078
親会社株主に帰属する四半期純利益	108,005	149,078

【四半期連結包括利益計算書】

【第３四半期連結累計期間】

（訂正前）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 (自　2022年４月１日 至　2022年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　2023年４月１日 至　2023年12月31日)
四半期純利益	128,119	168,165
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,162	30,173
持分法適用会社に対する持分相当額	67,173	△36,049
その他の包括利益合計	37,010	5,875
四半期包括利益	165,130	162,289
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	165,130	162,289

（訂正後）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 (自　2022年４月１日 至　2022年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　2023年４月１日 至　2023年12月31日)
四半期純利益	108,005	149,078
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,162	70,754
持分法適用会社に対する持分相当額	67,173	△36,049
その他の包括利益合計	37,010	34,705
四半期包括利益	145,016	183,783
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	145,016	183,783

【注記事項】

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

（訂正前）

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自2022年４月１日 至2022年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）1	合計	調整額（注）2	四半期連結損益計算書計上額（注）3
	耐火物	エンジニアリング	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,757,985	1,905,145	286,717	5,949,847	455,681	6,405,529	－	6,405,529
セグメント間の内部売上高又は振替高	74,778	－	－	74,778	－	74,778	△74,778	－
計	3,832,763	1,905,145	286,717	6,024,626	455,681	6,480,307	△74,778	6,405,529
セグメント利益又は損失（△）	249,090	227,662	171,095	647,847	△24,780	623,066	△444,610	178,456

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗料循環装置事業を含んでおります。

２．セグメント利益又は損失（△）の調整額△444,610千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門の人件費及び経費であります。

３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自2023年４月１日 至2023年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）1	合計	調整額（注）2	四半期連結損益計算書計上額（注）3
	耐火物	エンジニアリング	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,139,403	2,422,500	285,573	6,847,477	424,689	7,272,166	－	7,272,166
セグメント間の内部売上高又は振替高	67,041	－	－	67,041	－	67,041	△67,041	－
計	4,206,445	2,422,500	285,573	6,914,519	424,689	7,339,208	△67,041	7,272,166
セグメント利益又は損失（△）	343,367	247,218	173,064	763,649	△29,815	733,834	△521,398	212,435

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗料循環装置事業を含んでおります。

２．セグメント利益又は損失（△）の調整額△521,398千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門の人件費及び経費であります。

３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（訂正後）

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自2022年４月１日 至2022年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）1	合計	調整額（注）2	四半期連結損益計算書計上額（注）3
	耐火物	エンジニアリング	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,757,985	1,905,145	286,717	5,949,847	455,681	6,405,529	－	6,405,529
セグメント間の内部売上高又は振替高	74,778	－	－	74,778	－	74,778	△74,778	－
計	3,832,763	1,905,145	286,717	6,024,626	455,681	6,480,307	△74,778	6,405,529
セグメント利益又は損失（△）	249,090	227,662	171,095	647,847	△44,894	602,952	△444,610	158,342

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗料循環装置事業を含んでおります。

２．セグメント利益又は損失（△）の調整額△444,610千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門の人件費及び経費であります。

３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自2023年４月１日 至2023年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）1	合計	調整額（注）2	四半期連結損益計算書計上額（注）3
	耐火物	エンジニアリング	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,139,403	2,422,500	285,573	6,847,477	424,689	7,272,166	－	7,272,166
セグメント間の内部売上高又は振替高	67,041	－	－	67,041	－	67,041	△67,041	－
計	4,206,445	2,422,500	285,573	6,914,519	424,689	7,339,208	△67,041	7,272,166
セグメント利益又は損失（△）	350,579	247,218	173,064	770,861	△61,761	709,099	△521,398	187,701

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗料循環装置事業を含んでおります。

２．セグメント利益又は損失（△）の調整額△521,398千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門の人件費及び経費であります。

３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（１株当たり情報）

（訂正前）

１株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2022年４月１日 至　2022年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2023年４月１日 至　2023年12月31日）
１株当たり四半期純利益金額	19円05銭	25円30銭
（算定上の基礎）		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額（千円）	128,119	168,165
普通株主に帰属しない金額（千円）	―	―
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額（千円）	128,119	168,165
普通株式の期中平均株式数（千株）	6,725	6,647

（注）１　潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

２　「役員株式給付信託（ＢＢＴ）」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託Ｅ口）が保有している当社株式を、１株当たり四半期純利益金額の算定上、普通株式の期中平均株式数の計算において、控除する自己株式に含めております（前第３四半期連結累計期間102,000株、当第３四半期連結累計期間102,000株）。

（訂正後）

１株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2022年４月１日 至　2022年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2023年４月１日 至　2023年12月31日）
１株当たり四半期純利益金額	16円06銭	22円43銭
（算定上の基礎）		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額（千円）	108,005	149,078
普通株主に帰属しない金額（千円）	―	―
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額（千円）	108,005	149,078
普通株式の期中平均株式数（千株）	6,725	6,647

（注）１　潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

２　「役員株式給付信託（ＢＢＴ）」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託Ｅ口）が保有している当社株式を、１株当たり四半期純利益金額の算定上、普通株式の期中平均株式数の計算において、控除する自己株式に含めております（前第３四半期連結累計期間102,000株、当第３四半期連結累計期間102,000株）。